

<日商簿記2級商業簿記ミニテスト 無形固定資産> 問題

<問題>

下記の取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は、次の中から最も適切と思われるものを選び、正確に記入すること。

当座預金	備品	ソフトウェア仮勘定	未払金	ソフトウェア
減価償却	減価償却累計額	ソフトウェア償却	現金	未払金

- ① 当期首において、自社利用の会計パッケージソフト 400,000 円を購入し、代金は掛で支払った。なお、前期に支払った手付金が 100,000 円ある。
- ② ①の掛け残高を他人振出の小切手で支払った。
- ③ 決算において、(1)のソフトウェアを利用可能期間 5 年で償却する。
- ④ 前期 10 月 1 日において、自社利用目的の販売管理パッケージソフトを購入し、ソフトウェア（無形固定資産）として計上していた。当期首における帳簿残高は 112,500 円である。このとき、当期の決算時（3 月 31 日）の仕訳をしなさい。なお、このソフトウェアの購入時における利用可能期間は 5 年である。

	科目	金額	科目	金額
①	ソフトウェア	400,000	ソフトウェア仮勘定	100,000
			未払金	300,000
②	未払金	300,000	現金	300,000
③	ソフトウェア償却	80,000	ソフトウェア	80,000
④	ソフトウェア償却	25,000	ソフトウェア	25,000